



## 「うまくいかない」

校長 高橋 浩平

今年も早いもので残り1か月を切りました。11月下旬の桃一劇場が終わりました。改めてご参観、また衣装や準備等のご協力どうもありがとうございました。感謝申し上げます。子どもたちは普通の授業とはまた違った経験ができたと思います。この経験をプラスに生かしてもらえるといいなと感じています。

さて、今回は「うまくいかない」ということについて考えたいと思います。よく「あの子とあの子とはうまくいってない」「人間関係がうまくいってない」といいますよね。特に対人関係に焦点をあてて考えてみます。

### どのレベルでうまくいかないのか

「うまくいかない」ということも、レベルがあるような気がしています。

- ① 感情レベル…とにかく相手のことが嫌いだ、気に入らない、一緒にいるのもいや
- ② 意見が合わないレベル…自分が思っていることと相手が思っていることに差がある。「こうしたい」と思うことと逆なことを提案される。
- ③ 行動が合わないレベル…意見は合うし思いは同じだが、行動になるとなにかとずれが生じてしまう。
- ④ アプローチが異なるレベル…同じ行動をとれるが、それに至るまでのアプローチが異なる。

あくまでも個人的な試論です。①②③④と徐々に高度になっていくような印象もあるし、ある程度同じようなレベルでとらえた方がいいとも感じます。

### 「感情レベル」はやっぱり

感情レベルで「うまくいかない」というのはやっぱりだなあと感じます。なぜなら、「歩み寄る」とか「妥協する」とかということが、「あいつとは絶対にするものか」になってしまうことが多いからです。子ども同士のけんかもこのレベルだと、「うまくいかないんだから、できるだけ離れてなさい」ということにな

りますよね。感情をつかさどる脳の部位は大脳辺縁系と言われていますが、うまく感情をコントロールできるかどうかということは脳の発達とも関連しているようです。

不快な感情が生まれると、そのことが脳を支配してしまい、いきなり大声を出したり、わめいたり、物に当たったり、物を投げたり、という子を見かけます。もともとの「不快な感情」が生まれた原因が「机の上の筆箱を誤って落としてしまった」くらいでも、そこからわーっと沸点に達してしまう、というような子もいます。

一方で、考えなくなってきた結果、感情レベルで物事をすすめる子供も増えてきたのではないかと感じます。快・不快、好き・嫌い、○か×、白か黒か的な切り口で物事を見ている子が多くなっている気がします。このタイプは「嫌いな食べ物かもしれないけど、一口食べてみよう」なんて言えないです。言ったところで「食べません」と一蹴されてしまう感じです。

### 意見が合わないレベルでは

「意見が合わない」ということは往々にして起こりうることで、それを議論して合意形成していく、という手法が（大人も子どもも）最近貧弱になってきたなあ、と感じます。そもそも議論がないですからねえ。意見が合わないと、「ああ、もうこの人には何を言っても無駄だ」となってしまうことも見受けられます。まあ、めんどくさいし、そんなことに時間をとられるのも嫌だし、ほうっておいた方がラクだし…となるのですが、そのめんどくささを一定引き受ける覚悟がないと「意見が合わない」と人と「うまくやる」のは難しいんじゃないかなあ、と最近とみに思います。

(2ページに続く)

## 「うまくいかない」 (1ページの続き)

校長 高橋 浩平

### 行動が合わないレベルでは

思いや考えも一致して、「よし、じゃあ、これをやろう!」と決めたのにも関わらず、ふたを開けてみたら「すみません。まだやっていません」と言われてしまう、これは、けっこう、された側にとっては大きなダメージになるような気がします。「宿題をやってきます」→「やってきませんでした」、で担任の信用を失っている子を見ると、「力があるのもったいないなあ」と思います。

### アプローチが異なるレベルでは

自分がやるやり方が「一番」とか「このやり方がベストだ」と思う人は、なかなか違うアプロ

チを素直に認めたがらないと感じます。はたから見ていると、「いやいや、アプローチは違っても、結果は同じなんだからいいのでは」と思うのですが、その違いだけで、「うまくいかないんです」となっていることもあるなあ、と思います。

学校には多くの子どもたちがいて、多くの先生たちや関係の人たちがいて、そこには、大小含めてたくさんの「うまくいかない」があります。でも少しでも「前はうまくいかなかったが、いまはうまくいっている」ケースを増やしていきたいなと思っています。



## たてわり班

(特活部 たてわり班担当)

たてわり班活動では、6年生が企画をし、他学年と一緒に遊び交流をしています。

6年生は遊びの計画だけではなく、下級生への声のかけ方、学年関係なく楽しめるようなルールの設定など、たてわり班活動がより充実した時間になるように工夫をしながら活動しています。それぞれの教室からは6年生が上手に下級生をリードし、毎回楽しそうに遊ぶ声が聞こえてきます。次回のたてわり班遊びは、12月9日(火)です。班長会議では、それぞれが意見を出し合い、みんなが意欲的に活動できるように計画的に準備をしています。6年生が中心となって行うのも残り2回となっています。下級生にとっても、6年生にとっても実りある時間になるよう願っています。

今年の桃一小のスローガンは「受け継ぐ伝統 切り開く未来」です。2月20日(金)にある今年最後のたてわり班活動は5年生が中心となって遊びを計画していきます。6年生の想いを下級生が受け継ぎ、また未来につなげられるよう支援していきます。





# ももいち教室ってどんなところ？

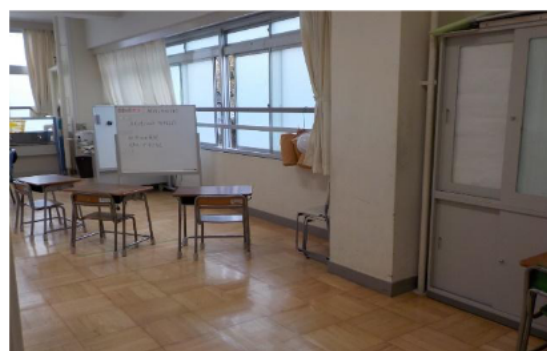


西校舎の2階にある「ももいち教室」は特別支援教室です。「ももいち教室」は何をすることでか、ご存じですか。「ももいち教室」は、少人数での活動を通して、一人ひとりの子供が、安心して学校生活を送れるようにしたり、自分に適した学習方法を見つけたりするところです。苦手なことをできるようにする、という観点からだけではなく、どうすればできるか、周りの環境調整をどのようにすればいいのかなどを考え、学級での支援につなげられるようにしています。

自分の考えを伝えることが苦手な児童に対しては、発言の練習を積み重ねるだけではなく、事前にどのような準備をすればよいのか、どのような質問なら答えやすいのかなど、個性に合わせたアイデアを考えています。学級での様子を担任とも共有しながら、一人ひとりの成長をサポートしています。

お子様の生活や学習の様子で気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

(特別支援教室専門員 伊藤真規子、特別支援教育コーディネーター 田中博司・行定陽美)



# 令和7年度 11月の予定

		行事予定	授業時数						PTA 関係	校庭 開放	学校支援 本部
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年			
1	土	150周年記念式典				3	3	3	Pコーラス	芝生養生のため、 小校庭の開放なし	
2	日								P野球		
3	月	文化の日									
4	火	避難訓練8:25-8:40 小児生活習慣病予防検診(5年)	5	5	6	6	6	6	P卓球		
5	水	午前授業 安全指導	4	4	4	4	4	4	Pバレー		放課後英語
6	木	【月曜時間割】	5	5	6	6	6	6			早(卓球) 井草ばやし
7	金	児童集会	5	5	5	6	6	6			早(バド・サッカー)
8	土										
9	日										
10	月	全校朝会 クラブ	5	5	5	6	6	6			
11	火		5	5	6	6	6	6			
12	水	午前授業 歯科(1~3年)	4	4	4	4	4	4			放課後英語
13	木		5	5	6	6	6	6			
14	金	児童集会	5	5	5	6	6	6			早(サッカー)
15	土								Pバド・コーラス		
16	日								P野球		
17	月	全校朝会 ももいち劇場会場準備(6年)	5	5	5	5	5	6			
18	火		5	5	6	6	6	6			
19	水		4	5	5	5	5	5		放課後英語	
20	木	B時程	5	5	6	6	6	6		井草ばやし	
21	金		5	5	5	6	6	6		早(サッカー)	
22	土								Pコーラス		
23	日	勤労感謝の日							P野球	9~16時	
24	月	振替休日								9~16時	
25	火		5	5	6	6	6	6			
26	水	桃一劇場リハーサル	4	5	5	5	5	5		放課後英語	
27	木	桃一劇場(児童鑑賞日)	5	5	6	6	6	6			
28	金	桃一劇場(児童鑑賞日)	5	5	5	6	6	6			
29	土	桃一劇場(保護者鑑賞日)	5	5	5	5	5	5			
30	日								P野球	9~16時	

※ 行事予定は変更される場合もありますので、お子さんの連絡帳や学年からのお知らせをよくお読みください。  
 ※ スクールカウンセラー出勤日は、毎週水曜日(岡本SC)、木曜日(森国SC)です。直通電話は、03(3390)3187です。

## 11の生活目標

「物を大切にしよう」

桃一小の落とし物コーナーには、毎日のように多くの持ち物が届きます。万が一落としたり、なくしたりしてしまったとしても、名前が書いてあれば拾った人が持ち主に届けることができます。

お子様の持ち物1つ1つに名前が書いてあるか、一緒にご確認をお願いいたします。

自分のものだけでなく、学校の物も大切に使用できるようになってもらいたと思います。ご家庭でも物の扱いについて改めて話し合っていたらと思います。

## 学校ニュース

平和のためのポスターコンクール 銀賞 5年

第78回 杉並区スポーツ祭り

秋季柔道大会 小学5年の部 第1位

秋季陸上競技大会 男子小学1・2年 区民 50m 大会新記録 1位

第26回杉並区図書館を使った調べる学習コンクール 奨励賞 5年